

患者癒やす歌と明かり

日赤でXマスキャンドル



安曇野市の安曇野赤十字病院の看護部自治会(宮田みゆき会長)は21日夜、入院患者にクリスマスキャンドルサービスを行った。職員でつくるコーラスグループ・ミルキーウェイのメンバーが、温かな光を手につけた病棟を回り、闘病生活を励ます歌声を届けた。

(浅川寛子)

ちは美しいメロディーに聞き入った。

看護師が手描きした

クリスマスカードも配

った。宮田会長は「25

年以上続く伝統行事。

季節の行事に触れるこ

とで、患者さんの心が

和めばうれしい」と話

していた。

酸素吸入している患者に配慮して、ろうそくをやめてLED(発光ダイオード)のライトを使った。トナカイやサンタクロースに扮した職員らが賛美歌の「きよしこの夜」と「もろびとこぞりて」を響かせると、患者た

ライトを手に歌声を響かせる看護師ら